

confidential

THE BOARD OKINAWA

意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

2025-2026シーズン：メンバーシップへのご招待



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

会員メンバー企業一覧

沖縄進出を志向し、連携シナジーの効果があると経営判断された多種多様な企業様に加入いただいております。

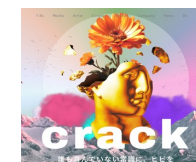


Executive Partner



Hope International Academy
学校法人 ホープインターナショナルアカデミー

Business Partner



GIRLS GROOVE INNOVATION 2026実行委員会 United Will

Standard Member



税務キーパー株式会社



会社概要

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

会社概要資料

会社名 琉球うむしん株式会社

設立 2025年8月

所在地 沖縄県宜野湾市普天間2-50-2

従業員 15名（業務委託含む）

代表 代表取締役 大橋 正芳

株式会社カヤック
（東証グロース：3904）

株主
高波建設株式会社

メンバー



代表取締役CEO
大橋 正芳

日本武道（剣道）の海外普及を経て、IT・PR業界で上場企業向けにガバナンスやパーパス経営を推進。2019年ベクトルMVP受賞。現在は沖縄の一般社団法人代表としても貧困層向け教育支援プロジェクトを7年継続し、地域に根ざした人材育成に注力している。



COO
水谷 圭介

戦略的PR企業のベクトル、経営コンサル企業アクセントでPR・ロビイング・戦略立案・各種分析業務を経験後、現在は複数のスタートアップで新規事業の立案から現場での泥臭い実行・改善まで徹底的に関与し、大手から中小企業まで幅広く支援している。



CLO
宮田 正樹

伊藤忠商事で営業・貿易実務を経て法務に転身し、「現場主義」「従業員を守る」を信条に企業法務を実践。カナダ駐在や大学講師経験も持ち、現在はGBL研究所理事として研究活動に参加。スタートアップにも法務知見を提供する法務のエキスパート。



セールス・マーケティング
中堂 祥音

高校時代に剣道で日本一・世界一を経験。人材業界で約15年、営業・マネジメント・採用に従事し、年間MVPなど主要表彰を多数受賞。上場企業の成長期を支えた後、ヘルステック企業で新規事業の営業統括を担当。事業黒字化を実現し独立。現在はソーシャルビジネスの経営を行う。



セールス・マーケティング
山下 真穂

化粧品メーカーでSVとして約20店舗を統括し、売上成長や離職率改善で実績を残す。独立後、美容サロンの立ち上げから成長までを支援。現在は沖縄で訪問看護・介護事業の経営管理に携わり、財務・人事・組織改革を担う。現場と経営に関する事業コンサルティングが強み。



CAO
岸田 絵麻

グローバルビジネスサポート担当。世界屈指の外資企業においてエグゼクティブアシスタントを15年以上勤め上げ、外国人経営陣のサポート業務に携わる。また、欧州デンマーク在住時には日本語教師としての資格を有して現地で勤務していた経歴も持つ。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

会社設立経緯 ～沖縄経済新局面を狙って～

GW2050 PROJECTS

お知らせ 基本構想案 推進協議会について 活動報告 グランドデザイン

Gate Way 2050
世界に開かれたゲートウェイとして、世界と日本を繋ぐ 2050年の沖縄を描く

アジア各国と 日本を繋ぐ玄関口

交通アクセス
交通結節点

次世代交通網を構築

- 那覇空港エリア
- 那覇港湾施設エリア 56ha
- 牧港補給地区エリア 270ha
- 普天間飛行場エリア 476ha

01 価値創造重要拠点



02 価値創造を支える4つの柱

- 1 新たな産業
- 2 高度人材育成
- 3 空港起点の交通ネットワーク
- 4 カーボンニュートラル

GW2050 PROJECTS

MENU

GW2050 PROJECTSの概要

那覇空港、那覇港湾施設、牧港補給地区、普天間飛行場周辺エリアを「価値創造重要拠点」と位置づけ、次代の沖縄の進化を象徴する「世界に開かれたゲートウェイ」として、将来像の具現化を図る


01 価値創造重要拠点

更地からの広範囲での面的開発が期待できる基地返還予定地は、沖縄が飛躍的に発展し、日本経済を牽引するポテンシャルであり、特に那覇港湾施設、牧港補給地区、普天間飛行場周辺エリアにおいては、世界に選ばれる沖縄を目指した中心的なフィールドとして県全体での役割・機能分担を見据えた機能的なまちづくりに繋げていく。また、大規模まちづくりと連動し、観光・産業の玄関口である那覇空港の機能強化・拡充を図る。

02 価値創造を支える4つの柱

価値創造重要拠点における「沖縄らしい産業の創出」「持続的発展を担う人材育成」、「那覇空港を起点とした交通網の整備」および2050カーボンニュートラルに向けた「クリーンエネルギー社会の実現」の4つの柱を中心に、国際競争力の強化を図る。





沖縄経済インサイト Vol.1

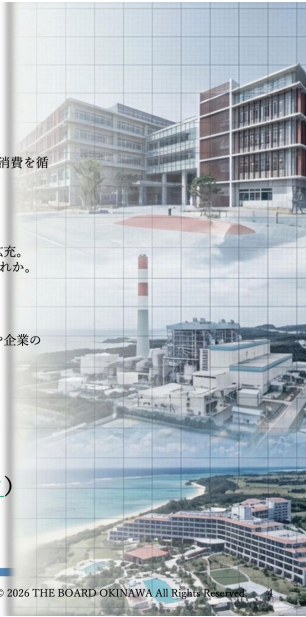
2026年2月28日

発行：琉球うむしん株式会社

Only on The Board Okinawa

重要ニュース総括

- 12月1日 **宮古島「Yard miyakojima」4月開業へ** [\(リンク\)](#)
三菱地所らが手掛けるトゥリパー地区の賑わい施設が判明。ホテル宿泊客以外もターゲットとし、地域に消費を循環させる「面」の開発モデル。リゾート開発が単なる箱物から地域経済圏の構築へ進化している。
- 12月18日 **2026年度沖縄振興予算、10年ぶり増額確定** [\(リンク\)](#)
総額2,647億円を計上。防災・派災のハード整備に加え、物価高対策や子供の貧困対策などソフト事業も拡充。物価高対策への配分は、中小企業の賃上げ原資を下支えし、デフレ脱却を加速させる政府の強い意志の現れか。
- 1月29日 **沖縄電力、第3四半期決算で大幅増益** [\(リンク\)](#)
売上高減も営業利益は158億円（28.4%増）。これは燃料調整制度による価格転嫁が浸透した結果。家計や企業のエネルギーコスト負担が構造的に高いレベルで固定化された。
- 2月5日 **2025年観光客数、1,075万人で過去最高** [\(リンク\)](#)
2019年の実績値を上回り、パンデミックからの完全回復を数字で証明。国内客の沖縄回帰とインバウンド復調が寄与したが、空港・交通・宿泊の「物理的キャパシティ」が新たな成長の天井となりつつある。
- 2月9日 **サンエーの540億円投資が示す「供給能力」への資本配分** [\(リンク\)](#)
サンエーは宜野湾市大山で新食品加工センターと新本社を計画し、投資総額約540億円（2026年2月着工予定、2028年9月稼働予定）。



Copyright © 2026 THE BOARD OKINAWA All Rights Reserved.

エグゼクティブサマリ

今月の全体方向性

入域客数が過去最高を更新し需要は「完全拡大」にあるが、労働・建設の供給制約が成長の上限を規定している。経済の重心は「客数獲得」から、限られた供給力で最大利益を生む「単価・生産性の最適化」へ移行した。

上振れ要因

- 2025年観光客数が1,075万人を超え過去最高、需要の底堅さが証明された
- 国の沖縄振興予算案が2,647億円と10年ぶりに増額、防災・経済対策へ重点配分
- 県内大手（沖縄電力等）の好決算に見る、コスト転嫁完了と収益体質の改善

下振れ要因

- 有効求人倍率の高止まり（特に建設・福祉）が、操業制限や工期遅延を招いている
- 物価高と実質賃金の伸び悩みによる、県内個人消費の選別色・節約志向の強まり
- 建設資材・人件費の高騰により、実需向け住宅や中小企業の投資採算が悪化

直近の重要論点

年度末に向けた公共予算の執行と、春の観光シーズンを見据えた「人員確保」が最大の焦点。賃上げ防衛だけでなく、省人化投資や価格転嫁を伴う「供給能力の再設計」が急務となる。

産業横断的示唆

共通ドライバー

「過去最高の観光需要」と「拡張的な財政出動」が重なる稀有な追い風局面。ただし、この需要を受け止めるための「人の供給」が物理的に枯渇しており、すべての産業がボトルネックになっている。

事業機会

「省人化ソリューション」と「高付加価値」に勝機。オペレーションを自動化するB2Bサービス、富裕層向けのラグジュアリー観光、そして労働者の定着を支援する福利厚生・教育ビジネスが伸びる。

構造変化

労働力の希少化により、低付加価値・労働集約型のビジネスモデルが維持不能になった。観光も建設も医療も、「少ない人数で高単価・高品質を実現する」ための資本装備率を高める方向へ強制進化中。



リスク

供給制約によるインフレ（サービス価格・家賃高騰）が、地元生活者の許容度を超えるリスク。また、人手不足によるサービス品質の低下が、沖縄ブランドの毀損を招く「オーバーツーリズムの質的側面」に注意が必要。

数字で見る沖縄

1,075.6万人

2025年暦年の入域観光客数。過去最高を更新し、量的回復の完了を宣言する数値。

2,647億円

2026年度沖縄振興予算案。10年ぶりの増額転換で、国策としての沖縄重視を再確認。

1.14倍

2026年1月の有効求人倍率。数字以上に現場の欠乏感は強く、売り手市場が鮮明。

+3.6%

消費者物価指数（生鮮除く）の上昇率。賃上げ効果を相殺し、消費の選別を加速させる。

20,354人

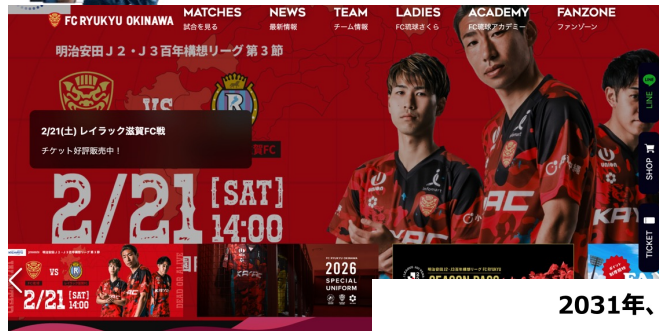
県内外国人労働者数。前年比18.1%増で過去最多。労働供給の生命線となっている。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

会社設立経緯 ～面白法人カヤックと仕掛ける沖縄市場～



Corporate 2026.02.16
2025年12月期通期決算 通期ベースで過去最高の売上高を更新
※R/面白法人グループ



←FC琉球の地元企業接続力

↓新スタジアムの多角展開

過去最高売上のカヤックへグループ参入→

2031年、新スタジアムでJ1で戦う

沖縄で経験したことがない熱狂・感動・興奮を創出
(広島は毎試合11億円の経済効果、長崎は観光客が120%増)



沖縄県、Jリーグ規格スタジアムのイメージ図公表 那覇市の奥武山公園内に整備、2031年度の利用開始を目指す



各サービス概況 | グループ会社構成

M&Aや会社統合等も戦略的に進めながら、引き続きグループ編成を強化。

	単カヤック内の事業部門	グループ会社
ゲームエンタメ 本事業部: 2 グループ会社: 6	・ゲーム事業部 ・XR事業部	・株式会社フィルム ・株式会社ポンド ・株式会社ポラリス ・五城映像有限公司 ・ランテ
面白プロデュース 本事業部: 1 グループ会社: 1	・面白プロデュース事業部	・株式会社KAYAC SANKO
eスポーツ 本事業部: 1 グループ会社: 5	・ゲームコミュニティ事業部	・株式会社GLOE ・株式会社トレ ・株式会社Z8
ちいき資本主義	・ちいき資本主義事業部	・株式会社メガ・コミュニケーションズ ・株式会社エンパワメント
その他 本事業部: 1 グループ会社: 7	・その他サービス事業部 (新規事業開発、投資事業など)	・株式会社英治出版 ・株式会社鎌倉不動産 ・株式会社鎌倉住宅サービス ・株式会社プラコロ ・株式会社カヤックゼ ・株式会社琉球うむしん様 ・株式会社琉球カヤックスタジオ



構想

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

TBOは沖縄で学校設立までの成長を目的目標としたプロジェクト



校長になる

参加費10万円以上の会員は、創設される学校の「共同校長」に就任。
自らの哲学を次世代に直接叩き込む機会を得る。



未来を採用する

あなたが育てた骨太の若手を、自社の幹部候補として採用。



歴史に名を刻む

次世代育成に貢献する企業としてのブランディング。
そして何より、自らの生き様を「教育」という形で後世に残すレガシー。



沖縄の足掛かり

沖縄進出のための実利的な支援もフルコミットで提供。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

経済隆盛確実の沖縄にて資金、知恵、魂を循環させるエコシステム

TBOは、参加企業の皆様からいただいた会費と、皆様自身の経や哲学という無形の資産を、次世代への投資へと転換する装置です。沖縄の未来を担う子供たちのために、そして日本の未来のために。



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

この構想は既に始まっています。

我々は、既に沖縄で保育園「IKS」を運営しています。子供たちの成長に真剣に向き合い、教育事業を手掛けてきた実績が、この壮大なビジョンの確かな土台です。夢物語ではなく、地に足のついたプロジェクトであることをお約束します。

愛と笑顔のインターナショナルキッズスクール 「生きる・愛する・笑う」を学ぶ園

当園は「生きる・愛する・笑う」を保育方針に掲げ、少人数制で一人ひとりに寄り添った保育を実践しています。

乳児から就学前までの子どもたちに、基礎的な生活習慣や協調性を育みつつ、英語を自然に取り入れた日常を通じて国際感覚を養います。

職員は心を大切に愛情を注ぎ、安心と笑顔に満ちた環境をつくることで、子どもたちの感性と創造力を引き出し、未来への第一歩を支えています。



https://www.instagram.com/iks_international_kids_school/

THE BOARD OKINAWA

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAは、経営・投資・提携における「判断」を担う意思決定層のみを対象とした、完全招待制の場です。表層的な交流や交換を目的とせず、静謐な環境下で、貴社の重要な意思決定が「前に進む」ことだけを目的として設計されています。



完全招待制

招待条件非公開

意思決定者層限定

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAのビジョン

THE BOARD OKINAWAは、親睦団体ではなく、参加者同士に事業提携・投資案件・M&A・組織課題について具体的な会話を促進し、意味のある「次の一手」を決めるための「純度の高い」プラットフォームを目指しています。



Purpose

✓ 交流ではなく「前進」

Results

✓ 感想ではなく「合意」

Atmosphere

✓ 熱狂ではなく「静寂」

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

会員メンバー企業一覧

沖縄進出を志向し、連携シナジーの効果があると経営判断された多種多様な企業様に加入いただいております。

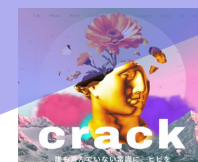


Executive Partner



Hope International Academy
学校法人 希望インターナショナルアカデミー

Business Partner



GIRLS GROOVE INNOVATION 2026実行委員会

United Will

Standard Member



NCT 日本コムシワ株式会社



税務キーパー株式会社



2ヶ月で30社突破!
9割が代表!



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値

THE BOARD OKINAWAは、経営・投資・提携における意思決定を加速させるための3つの実装を提供いたします。将来的に、沖縄の次世代No.1財界コミュニティを見据えます。

接続 (マッチング)



「会って終わり」にさせません。事務局がコンシェルジュとして介入し、ワンランク上の面談を実現します。

※コミュニティ内で自由に動いていただいても全く構いません。

少人数ラウンドテーブル



少人数のラウンドテーブルも、ご希望に応じてセット可能です。小規模でかつ距離の近い合同MTGのような形で、御社に合ったキーパーソンを招聘いたします。



成長戦略ブレスト@沖縄

■講師
株式会社カヤック 代表取締役
柳澤大輔

沖縄のインサイト提供



沖縄の経済を常にウォッチしているアナリストによる、地場の情報に高い視座からの示唆を加えて定期的にレポートいたします。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

なぜこの場には面白法人カヤック柳澤大輔がいるのか

面白法人カヤックの代表である柳澤大輔は、「沖縄で実際に意思決定を動かしてきた当事者」であり、FC琉球OKINAWAの展開を通じて沖縄現地の地域実装に全力を投じている。



柳澤大輔は自他共に認める

沖縄地域資本主義の実効実装社／者

※面白法人カヤックは弊社の筆頭株主で、立場的には親会社

- ✓行政・地場企業・外部資本を横断理解
- ✓複雑な沖縄の文脈を“翻訳”できる
- ✓構想ではなく実装経験がある

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

面白法人カヤックCEO 柳澤大輔からのメッセージ

“沖縄は、日本を牽引する大きな可能性を秘めた地。
TBOは、その可能性を「共創」へ変えていく舞台です。”

柳澤大輔, 面白法人カヤック CEO (最高経営責任者)

鎌倉で「面白法人カヤック」を立ち上げ、現在は沖縄へ移住

「地域資本主義」の実践に挑戦しています。
アジアの結節点である沖縄は、日本を牽引する大きな可能性を秘めた地です。

この「TBO」は、単なる交流の場ではありません。
私がオーナーを務めるFC琉球などの沖縄地域コネクションも活用しながら、
企業同士が互いの成長にコミットし、新たなプロジェクトを次々と生み出す「共創の舞台」です。

沖縄という特別な場所で、密度の高い時間を共に過ごす。
そこから生まれる信頼と熱量が、地域を盛り上げ、皆様の事業をより面白く、大きく発展させると確信
しています。
この地から、日本の未来を共に創り出しましょう。

柳澤大輔, 面白法人カヤック CEO (最高経営責任者)



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：接続（マッチング） 1/3

「会って終わり」にさせません。事務局がコンシェルジュとして介入し、ワンランク上の面談を実現します。コミュニティ内で自由に動いていただいても全く構いません。

接続
(マッチング)



「会って終わり」にさせません。事務局がコンシェルジュとして介入し、ワンランク上の面談を実現します。

※コミュニティ内で自由に動いていただいても全く構いません。



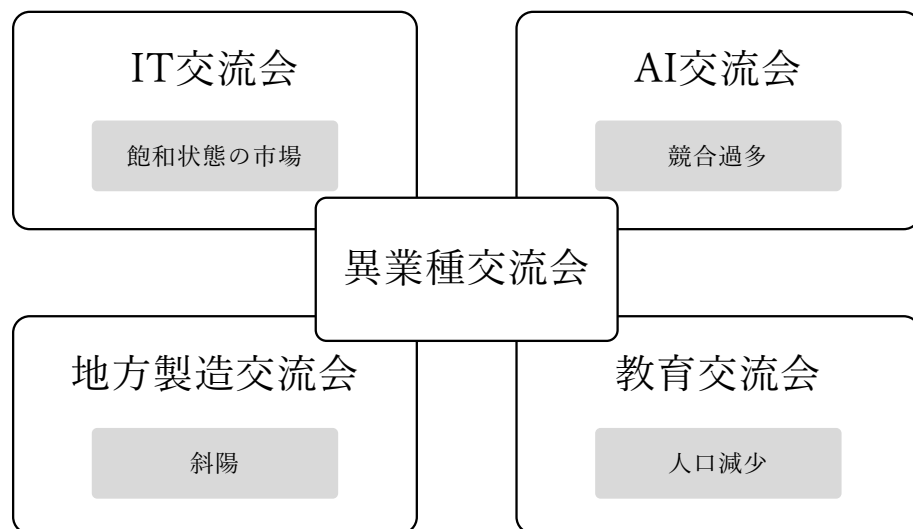
THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：接続（マッチング）2/3

なんとなく業種業界で集まるのではなく、**成長の見込みが極めて高い市場**に**成功の可能性が極めて高い企業**が集まり、その中で提携・同期する機会を提供。

従来の交流会

名刺交換・歓談等がメイン。繋がりはあるが、決定的な意思決定には時間と労力が依然として必要。



THE BOARD OKINAWA

成長の見込みが極めて高い市場に成功の可能性が極めて高い企業が集まる。

GW2050

GW2050 PROJECTS

Gate Way 2050

世界に開かれたグートウェイとして、世界と日本を繋ぐ2050年の沖縄を描く

2024年8月 START

プロサッカー新スタジアム

2031年、新スタジアムでJ1で戦う
沖縄で経験したことがない熱狂・感動・興奮を創出
(広島は毎試合11億円の経済効果、長崎は観光客が120%増)

沖縄県、リーグ規格スタジアムのイメージ図公表 那覇市の奥武山公園内に整備、2031年度の利用開始を目指す

Logos include: 西谷法人グループ, うむしん, DAAAMO, 日本コロンビア株式会社, SOUL GARDEN, 税務キーパー株式会社, First, conol, Hope International University, crack, vector TAIWAN, and vector VECKS.

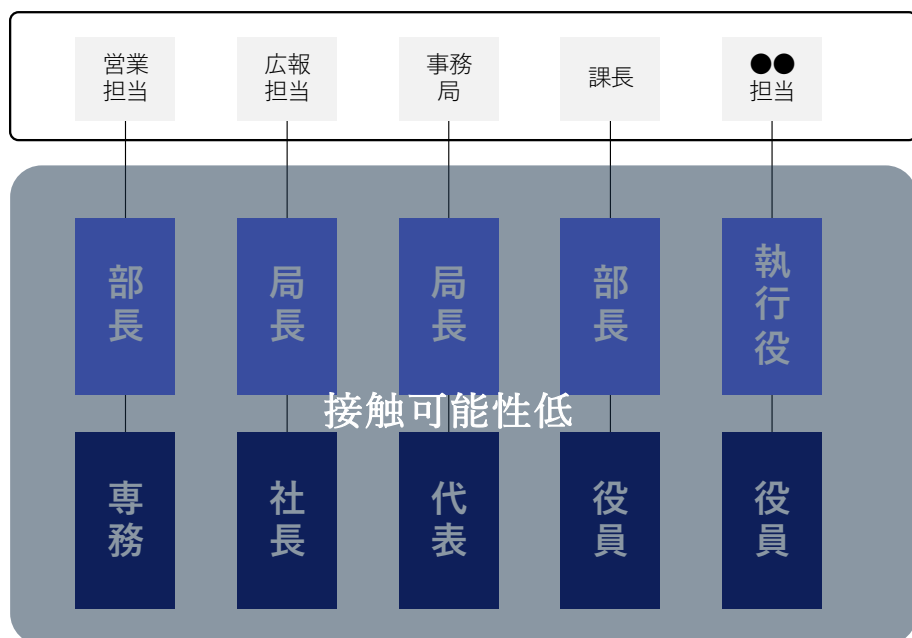
THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：接続（マッチング） 3/3

なんとなく業種業界で集まるのではなく、**成長の見込みが極めて高い市場に成功の可能性が極めて高い企業**が集まり、その中で提携・同期する機会を提供。

従来の交流会

担当者・事務局代表レベルでの名刺交換・交流がメイン。



THE BOARD OKINAWA

参加者本人の90%以上が「代表」レイヤー。



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：少人数ラウンドテーブル 1/3

少人数のラウンドテーブルも、ご希望に応じてセット可能です。小規模でかつ距離の近い合同MTGのような形で、御社に合ったキーパーソンを招聘いたします。

少人数ラウンドテーブル



少人数のラウンドテーブルも、ご希望に応じてセット可能です。小規模でかつ距離の近い合同MTGのような形で、御社に合ったキーパーソンを招聘いたします。



成長戦略プレスト@沖縄

■講師

株式会社カヤック 代表取締役
柳澤大輔



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：少人数ラウンドテーブル 2/3

少人数のラウンドテーブルは、**事業拡大、クロスセル、新規事業の創造場所**に最適です。

少人数ラウンドテーブル



少人数のラウンドテーブルも、ご希望に応じてセット可能です。小規模でかつ距離の近い合同MTGのような形で、御社に合ったキーパーソンを招聘いたします。



成長戦略プレスト@沖縄

■講師

株式会社カヤック 代表取締役

柳澤大輔

従来の交流会

「何か組みましょう」「面白いことしましょう」
「では担当を次回呼びますね」「調整してみます」

営業
担当

広報
担当

事務
局

課長

●●
担当

THE BOARD OKINAWA

確実にある成長市場沖縄が舞台で、その地で成長戦略を実装実行してきたカヤックが起点



そこに協業や提携・シナジーの名手が揃う状態



メディア×WEB3



コンテンツ制作



地元企業HUB

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：少人数ラウンドテーブル 3/3

奪い合いではなく、1つの沖縄家族として強いつながりで支え合って全員全社の成功を目指しています。ビジネス会員以上は1業種1社に限定。



沖縄の相互扶助文化「模合」を現代ビジネス向けに再解釈し、富裕層・経営者向けコミュニティとして展開。次世代経営者や移住富裕層を対象に、高品質なビジネスマッチング、投資・事業承継支援、行政連携による産業振興を提供し、中長期的に「沖縄版新経済連盟」を目指す。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの提供価値：沖縄のインサイト提供

沖縄の経済を常にウォッチしているアナリストによる、地場の情報に高い視座からの示唆を加えて定期的にレポートいたします。

沖縄のインサイト提供



沖縄の経済を常にウォッチしているアナリストによる、地場の情報に高い視座からの示唆を加えて定期的にレポートいたします。



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

会員メンバー協業・提携・シナジー進行

既にさまざまなメンバー同士の連携が開始しております。

スポーツイベント／スタジアム周り

イベント設備で沖縄進出したかった



First



沖縄人材課題狙いたかった

沖縄人材課題：高度外国人材セミナー



HK H&K HOLDINGS

沖縄の人材難を突破する最強戦略
— 東南アジア高度人材を“即戦力”にする方法 —

日時：2026年1月21日（水）17:00-18:30
参加費：無料（事前登録制）
登壇者：株式会社SOUL GARDEN 代表 小宮達朗、
琉球うむしん株式会社 代表 大橋正芳

場所：沖縄産業支援センター/会議室(小)(308)
住所：〒901-0152 沖縄県那覇市小禄1-8-3 1-1
時間：17:30～19:00

人材難

アジア（台湾）市場PR

沖縄インバウンド狙いたかった



vector TAIWAN



アジア（台湾）市場PR



Hope International Academy
学校法人 ホープインターナショナルアカデミー



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

てーしちやるちり (Special partner)

沖縄進出を志向し、連携シナジーの効果があると経営判断された多種多様な企業様に加入いただいております。



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

— 沖縄リーダー サミット

沖縄進出を志向し、連携シナジーの効果があると経営判断された多種多様な企業様に加入いただいております。

**OKINAWA
LEADERS
SUMMIT 2026** 2026.4.24fri-25

沖縄から、日本の未来を共創する

DAY1: ているる【那覇市】
DAY2: IIASホール【豊見城市】

15:20-16:00

SESSION 1

観光×エンタメ×地方創生

推し活ブームやエンタメ型観光の最前線。新しい観光要素を"作る"ト
ップライナーが語る。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

沖縄音楽フェス 実行パートナー

沖縄進出を志向し、連携シナジーの効果があると経営判断された多種多様な企業様に加入いただいております。



THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWAの社会的価値

ビジネス会員以上は当社が沖縄で展開するサステナブル活動に参画可能です。

サステナビリティに関する沖縄での活動



企業CSR/SGDs活動報告の事例 (株式会社ビタブリッドジャパン)

私たちができることは、取るに足りないこともありません。それでも、行動し続ける理由。

SDGsという言葉ができる前から、環境について考え、活動してきました。きっかけは、「子どものころに親が『島の森のナツツキ』」。私たちは地球に住まわせてもらっているのだという気づきを与えてくれました。

私たちが世界に与えられる影響など、取るに足りないこともありません。地球環境で考えれば、ごくごくわずかなこと。それは理解しています。

それでも、取らばまだ足りない我が子がペットボトルを分別して捨てるたびに「そんなことでもしてあげないよ」とは、絶対に言わないでよね。「大切な資源を活かせる」と伝えるのではないだろうか。それを見ていた友だちも同じ行動をしたり、その隣の友だちも続いたり。一人ひとりのわずかな影響の積み重ねが、大きなチカラになるのだと、さっさとこの美ではみんな感じているのだと思います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

本廠を通じた学びの場を提供。

私たちは、たとえわずかなとしても、高麗の人々に、そして世界に貢献できることがあるはず。

ビタブリッドジャパンは、これからの自然保護や生物多様性などサステナビリティへの意思を持って活動し、しっかりと「本業」を通じて可能性を広げること、持続可能な社会へ貢献できるよう「ネイチャーポジティブエコノミー（自然負荷低減）」経営を推進します。

サステナブルサイクルサブメント*構想で、お客さまと共に、持続可能な未来をつくる。

もしお子さま向け成長期サポート飲料「レバアッププロフェッショナルプラス」1、売上の一部を「日本の子ども世代の成長期応援」に支援させていただいております。

ら、食事や食育の場を提供する「子ども食堂」、海岸を清掃する「ビーチクリーン」など、実践を通じた社会勉強活動にも注力してきました。美しい海でも、海岸を見ればゴミが舞い、深刻な環境問題となっています。そこで、子どもたちに自然の大切さ、もたらすため「ビーチクリーン活動」を実施。参加した子どもたちやご家族からは、「……を通じて自分で考えて行動するきっかけになった」と非常に好評で、この活動は自治体からも表彰していただきました。

*ビーチクリーン活動1回の活動量(45分)は約100kgのゴミ回収が期待されています。100kg回収は約1000個のペットボトル(500ml)を回収したと見られます。回収量(45分)100kgには、100kgのペットボトルが約1000個、1,000個×500ml×125,000本/年(約)のゴミを削減したと見られます。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社カヤック

面白法人カヤックは、企画と実装を一体で進めるクリエイティブ企業。沖縄の文脈に根ざした事業づくりにも強く、The Board Okinawaでは意思決定者同士の提携・共同事業を具体化できる。



株式会社カヤック

株式会社カヤックは「面白法人」を掲げ、広告/コンテンツ制作、Web・アプリ開発、ゲームなどのデジタル領域を起点に、地域やコミュニティに根ざした事業も展開するクリエイティブ企業です。鎌倉を拠点に独自性の強い企画・プロダクトを継続的に生み出し、企業の課題解決からエンタメまで幅広い案件に対応します。組織としては制作会社に留まらず、事業開発・運営も含めた“企画実装”に強みを持つタイプで、地域文脈に入り込む取り組みも特徴です。

柳澤 大輔（代表取締役CEO）

1974年香港生まれ。慶應義塾大学環境情報学部卒業後、ソニー・ミュージックエンタテインメント入社。1998年に学生時代の友人とカヤックを設立し、鎌倉を拠点にWeb/アプリ/ゲーム等の領域で企画と実装を推進。地域に根ざした事業にも取り組む。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 沖縄文脈×事業実装の知見（地域に入り込む企画設計の解像度）
- ✓ クリエイティブと事業開発を一体で進められる実行力
- ✓ 企業/自治体/コミュニティの“場づくり”や発信設計との相性

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄側のキーパーソン（行政・地場企業・外部資本）との意思決定直結の接点
- ✓ 共同事業・投資・提携の具体案件
- ✓ 沖縄での実装機会

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：ふあん・じゃぱん株式会社

海外市場との強固なネットワークと国際プロモーションの実績を持ち、沖縄企業の価値を世界基準で再設計できる存在。意思決定者同士の連携を加速させ、事業を“共感”から拡張できる戦略パートナー。



ふあん・じゃぱん株式会社

ふあん・じゃぱん株式会社は、「日本の魅力の世界へ届ける」を掲げ、地域資源や企業の価値を国内外に発信する企画・プロデュース会社です。五木田社長のもと、インバウンド支援や海外向けプロモーション、ブランド戦略立案などを展開。単なる広告ではなく、企業や自治体の想いを丁寧に言語化し、共感を生む形へと再設計することを強みとしています。ファンづくりを軸に、持続的な価値と信頼の循環を創出しています。

五木田 貴浩（代表取締役）

インバウンド黎明期より海外市場開拓・国際プロモーションに従事し、自治体・企業の海外展開を多数支援。文化・観光・地域資源を掛け合わせた戦略設計を得意とし、“共感からファンを生む”ブランディングを実践。日本と世界をつなぐ架け橋として事業を展開している。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ ハラル市場（東南アジア・中東）を見据えた海外展開設計が可能
- ✓ 認証取得・商品開発・プロモーションまで一気通貫で支援できる体制
- ✓ 沖縄の観光・食・地域資源を活かした“ハラル対応モデル”の構築

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ ハラル市場進出を検討する内地企業・沖縄企業との共同案件
- ✓ 食品・観光・宿泊・小売等におけるハラル対応プロジェクト
- ✓ 行政・認証機関・海外ネットワークを含む実行体制の構築

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社DAAAMO

テレビ業界で培った圧倒的な企画力と、Web3・メタバース等の最新技術を融合させる次世代型クリエイティブ集団です。全国放送への露出やドバイ王族とのネットワークなど、強力な実行力が最大の魅力。地域創生からグローバル展開まで、既存の枠を超えた「新しい価値」をコミュニティに提供し、共創を加速させます。



株式会社DAAAMO

株式会社DAAAMO（ダーモ）は、日本が培ってきた質の高いコンテンツ制作力や知的財産を、最新のデジタル技術と融合させて世界へ発信する次世代型のクリエイティブカンパニーです。日本テレビ出身のプロデューサーによって設立され、テレビ業界で培った圧倒的な企画力と制作力を武器に、YouTubeやSNSといった新興メディア、さらにはWeb3やメタバース領域を掛け合わせた独自のビジネスモデルを展開しています。同社は動画コンテンツの開発やタレントのグローバル展開支援、ブロックチェーン技術を活用したファンコミュニティの構築、そして国内外の自治体と連携した地域創生など、多岐にわたる事業をシームレスに手掛けているのが特徴です。既存のメディアの枠組みを超えて新しい価値を創造することを掲げ、日本発のエンターテインメントを世界市場へ最適化して届ける「コンテンツのハブ」として、グローバルな影響力を追求し続けています。

須平 敦宣

現役の放送作家としてテレビ業界で28年活動。「めざましテレビ」「ノンストップ」「ガキの使いやあらへんで」etc・・・これまで600本以上の番組に参加。エンタメ界で培った企画力・分析力を活かしたメディアの力でWeb3のポトムアップを図るべくDAAAMOを設立。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 全国TVへの露出可能：めざましTVなど。広告換算価値1,000万～
- ✓ FC琉球×GMOコイン：Jリーグ唯一の仮想通貨運用
- ✓ 格闘技イベントの世界進出：クインテッドはドバイで大成功
- ✓ ドバイ不動産業：現地の宅建取得。現地業者として活動。
- ✓ ネタがあれば富裕層に仕掛けるアイデア（ドバイも王族抑えてます）

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 面白いコンテンツ
- ✓ 世界に広めたい日本文化
- ✓ 富裕層に響くネタ

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社VECKS

株式会社VECKSは、豊富な映像制作実績とエンタメ業界との強いネットワークを武器に、企業や地域の魅力を最大化するクリエイティブ企業です。The Board Okinawaにおいても、発信力と企画力で事業連携やブランド価値向上を加速させる重要な存在。



株式会社VECKS

ベクトル台湾は、台湾市場に根ざした日系最大級の総合マーケティング・PR会社として、多くの日系企業や団体の現地プロモーションを支援しています。台湾進出支援から現地マーケティング、BtoC・BtoB双方の戦略立案・実行までを一貫してサポートし、インバウンド誘客施策や認知拡大、各種コンテンツ制作など幅広いサービスを提供しています。日本人スタッフが多く在籍し、日本語対応によるきめ細やかな支援体制も強みです。消費者インサイトを重視した戦略的PRにより、企業のブランド価値向上と持続的な成長に貢献しています。

田島 剛（代表取締役）

株式会社VECKS代表取締役として映像制作事業を牽引。ASAYANのプロデューサーとして活躍し、小室ファミリーとの強いネットワークを持つなど、エンタメ業界にも精通。豊富な経験と高い企画力で、企業やブランドの魅力を映像で最大限に引き出している。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ エンタメ業界との強いネットワークを活かした全国・海外への発信支援が可能
- ✓ 映像×PR×ブランディングを融合した事業プロモーションの共同設計ができる
- ✓ 企業・地域の価値を「伝わる形」に変換する高品質な映像制作力

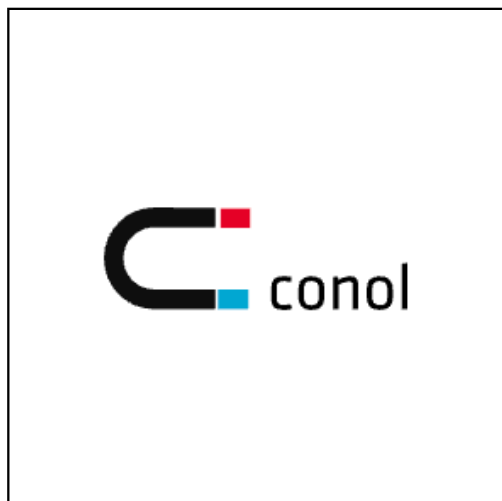
The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 映像・メディアを活用して事業成長を加速させたい企業・団体
- ✓ 全国・海外展開を見据えたブランディングパートナー
- ✓ コンテンツを軸に新規事業や共同プロジェクトを創りたい経営者

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社コノル

NFC技術を核に、リアルとデジタルを繋ぐIoTソリューションの旗手。電源不要で「かざすだけ」の革新的デバイス「CUONA」を展開し、飲食や宿泊業のDXを強力に推進。高い技術力による受注率の高さが魅力で、ホテル紹介へのインセンティブ提供や施工会社の募集など、共に事業を拡大するパートナーを求めています。



株式会社コノル

株式会社コノルは、NFC（近距離無線通信）技術を核心とし、リアルな空間とデジタルサービスをシームレスにつなぐソリューションを提供するIT企業です。特許技術を活用した主力製品「CUONA（クオナ）」は、電源や専用アプリを必要とせず、スマートフォンをかざすだけで瞬時に情報へアクセスできる革新的なIoTデバイスであり、飲食店のモバイルオーダーや宿泊施設のチェックインなど、多様な場面でDXを推進しています。また、Webシステムやスマートフォンアプリの受託開発においても、企画段階から参画して課題解決を図るコンサルティング能力と高い実装力を併せ持っています。テクノロジーの力で日常の「不便」を解消し、ハードウェアとソフトウェアの垣根を超えて、人々の生活やビジネスの現場をよりスマートなものへと変革し続けている企業です。

溝田 隆明

29歳で同社を設立。スマホ黎明期よりエンジニアとしてiOSアプリ開発に従事し、テクニカルディレクターとして多くの大手企業案件を牽引。現在は、かざすだけのNFCソリューション「CUONA（クオナ）」やクラウド解錠システム「Clue（クルー）」など、リアルとデジタルを融合させたIoT製品・サービスの企画開発を通じ、社会の利便性向上と企業のDXを支援している。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ ホテル紹介のインセンティブ：圧倒的な技術力で高い受注率
- ✓ 施工会社を常時探している：ルートイン全国全部屋。他新規設置既存管理も。

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ IoTソリューションの連携拡大
- ✓ 沖縄における地域活性化の強化

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：日本コムシンク株式会社

日本コムシンクはDXコンサルとシステム開発で企業変革を支援する老舗IT企業。The Board Okinawaでは、沖縄の重点領域で意思決定者と直接要件を固め、提携・共同案件を前進させられる。



日本コムシンク株式会社

日本コムシンク株式会社

日本コムシンク株式会社は、DXコンサルティングとシステム開発を軸に、企業の業務・事業課題の解決を支援するIT企業です。設立は1985年で、長期にわたり顧客企業のシステム構築・運用に関与してきた実績があります。近年はDX支援を前面に、複数拠点での提供体制を整え、組織としてのエンジニア文化やチームワークを掲げる点も特徴です。規模感としては従業員200名規模の情報が公開されており、プロジェクト推進力と人材基盤を前提にした支援が可能なタイプです。

山里 真元（代表取締役）

1980年、兵庫県生まれ。2005年 島根大学総合理工学部卒業後、金融専門のシステム開発企業であるNTTデータシステム技術（現NTTデータフィナンシャル技術）に入社。2017年、趣味の車好きが行き過ぎて一般社団法人日本スーパーカー協会の立上げに参画し、現在も事務局長として活動を継続中。2018年、日本コムシンク株式会社へ常務取締役として入社し、2020年11月に現職である代表取締役社長に就任。2023年「JAPAN MOBILITY SHOW 2023」では日本スーパーカー協会として1,200㎡のブースを南館に展開し、東館（国産メーカー）を超えた集客を達成 会期前日の報道ステーションで特集される。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 沖縄の重点産業・政策領域に対するDX/システム実装パートナーになり得る
- ✓ “意思決定者同士”の場で、投資/提携前提の要件を早期に固められる
- ✓ 企業の業務改革・人材不足対策に直結する協業余地

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄での共同案件（行政・地場企業・観光/建設/物流など）
- ✓ 資本/提携先（販路・アライアンス）
- ✓ 地域実装に必要な一次情報（現場課題・意思決定構造）

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：税務キーパー株式会社

税務キーパーは税務調査知見を背景に、税務・節税・資金調達等で中小企業の財務健全性を支える。The Board Okinawaでは投資/提携の意思決定に直結する“守りの設計”で連携価値を出せる。

税務キーパー株式会社

税務キーパー株式会社

税務キーパー株式会社は、税務領域を中心に中小企業の経営を支える税務サービスを掲げる会社です。公式情報では「三方よし」をミッションに、企業の財務健全性を守り倒産リスクを減らすことを目的に据えてTHE_BOARD_OKINAWA_ver0.7金支援などを扱う旨が外部媒体でも紹介されており、税務を“守り”だけでなく経営の意思決定に接続するサービス設計が想定されます。設立は2023年、拠点は渋谷区恵比寿エリアの記載があります。

清水 黎

代表の清水黎氏は、国税局の法人課税部門で税務調査を担当した経験を持ち、否認リスクを踏まえた税務・節税の提案を強みとする。税務調査の現場知見を背景に、企業側のリスク低減と意思決定の支援を請け負う。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 投資・M&A・提携の局面で、税務/財務リスクの論点整理に入りやすい
- ✓ 沖縄進出時の制度/補助金/資金繰り設計と相性が良い
- ✓ 意思決定層に対して“守りの設計”を早期に提供できる

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 成長企業・投資家層との接点（顧問/案件の獲得）
- ✓ 沖縄の有望企業の一次情報と経営課題の把握
- ✓ 補助金や資金調達を絡めた共同スキームの提携先

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：琉球フットボールクラブ株式会社（FC琉球OKINAWA）

FC琉球OKINAWA運営会社。スポーツを起点に沖縄の企業・行政・地域と連携し、地域実装のハブになれる。The Board Okinawaではスポンサー/提携の意思決定者同士をつなぎ、次の一手を具体化できる。



琉球フットボールクラブ株式会社（FC琉球OKINAWA）

琉球フットボールクラブ株式会社は、サッカークラブ「FC琉球OKINAWA」を運営する法人で、面白法人カヤックのグループ企業。クラブ運営を基盤に、地域・企業・行政と連携しながら、スポーツを起点とした地域実装や事業づくりのハブとして機能。縄での社会実装やネットワーク形成の“入口”として機能する地域密着型のプロスポーツチームの経営企業。

川崎 龍吾

1990年、千葉県生まれ。早稲田大学社会科学部卒業後、2015年にLINE株式会社入社。2023年に琉球フットボールクラブ株式会社に入社し、同年4月より執行役員マーケティング部長として、主に集客・物販・競技運営・広報領域を担当。2026年2月1日付で代表取締役社長に就任。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 沖縄の地域ネットワーク（企業・行政・コミュニティ）に接続しやすい
- ✓ スポーツ×地域実装の枠組みで共同企画を立ち上げやすい
- ✓ 事業/投資/提携の“具体案件化”の場を作りやすい

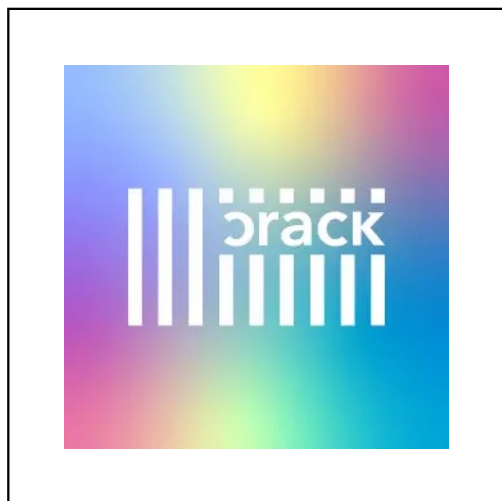
The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ スポンサー/協業先の意思決定者との直接接点
- ✓ 地域実装につながる投資・事業提携
- ✓ 沖縄の成長領域（国策×トレンド）での新規企画の種

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：crack株式会社

crack株式会社はアートを活用したブランディングとPR支援を行う。企業の価値を象徴化し、社内外に伝わる形に整えるのが強み。The Board Okinawaでは共同事業のコンセプト設計や発信で、関連企業との連携をcrack株式会社のアングルから前に進められる。



crack株式会社

crack株式会社は、アートを活用したブランディングやPR支援、楽曲制作などを手がける企業。ARTブランディングを中心に掲げ、企業の理念や魅力を“象徴化”して伝える支援を打ち出す。2020年設立で、企業の発信や社内浸透、採用広報など“言語化しづらい価値”を扱う領域と親和性がある。

大野 陣（代表取締役/CEO）

外資系製薬会社での勤務後、マーケティング領域で創業した経歴を持つ。映像制作、Web制作、SNSマーケ、広告運用、メディア露出支援など複合的な打ち手を扱い、アートを用いたブランディングの事業を展開。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 沖縄案件の広報・採用・社内浸透まで含めて支援を組める
- ✓ 意思決定層の合意形成を早める「コンセプト可視化」に強い

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ ブランディング/PRが刺さる共同案件（地域実装系含む）
- ✓ 長期の伴走関係（経営・採用・広報の継続支援）

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：H&Kホールディングス株式会社

H&Kホールディングスは人材採用支援やVISA申請、BPO等を掲げる。沖縄の人手不足課題に対し、意思決定層と体制設計まで合意して実行に落とせる点が連携価値を模索。



H&Kホールディングス株式会社

コンサルティング、人材採用支援、在留資格（VISA）申請支援、マーケティング、有料職業紹介などを事業領域として展開する企業。設立は2021年で、人材・手続き・実務（BPO）を束ねて提供し、採用難や人手不足が構造課題になりやすい地域・業界に対して、実務面まで踏み込む支援が特徴。

小宮達郎

外国籍高度人材採用のスペシャリストとして、企業のグローバル成長を牽引。戦略的な採用コンサルティングから、専門知識を要する在留資格の申請サポートまでを一貫して提供する。さらにWEB・各種デザイン事業も展開し、クリエイティブの力を活かした独自の採用ブランディングに定評がある。人材とデザインの両輪で、企業と海外トップ層の最適なマッチングを創出。「世界と日本の垣根をなくす」を掲げ、多角的な視点から次世代の組織づくりに伴走する採用支援のプロフェッショナル。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 沖縄進出企業の採用/在留資格/実務オペレーションを束ねて支援しやすい
- ✓ 人手不足が重い業界で、提携の実行（人材確保/BPO）まで落とせる
- ✓ 意思決定層と直接、採用投資や体制設計を合意形成できる

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄で人材課題を抱える企業・自治体・団体との直結接点
- ✓ 共同スキーム（採用×BPO×マーケ等）の提携先
- ✓ 沖縄の重点産業の一次情報とキーパーソン網

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社イニシャルステート

イニシャルステートは新規事業・販路開拓・補助金活用などの実装支援を行う。The Board Okinawaでは国策×沖縄の成長領域で、意思決定者と実行計画まで合意し共同案件を前進できる。



株式会社イニシャルステート

新規事業開発支援、販路開拓企画支援、Web制作、補助金/助成金コンサルティングなどを掲げる企業。企業の新規事業や営業・販路開拓を、企画だけでなく実務の推進まで含めて支援。事業戦略、Webディレクション、集客、商品設計、営業推進などの経験が豊富で、補助金領域においては診断・稼働請負型サービスも提供しています。

北山 洋樹（代表取締役社長）

2013年にIDOM入社後、新規事業開発室や社長室で店舗立ち上げやCtoCプラットフォームに従事し、事業戦略・Web・集客・商品設計・営業推進を経験。2018年にディープテック系スタートアップで演算力シェアリングやドローンPOCを牽引。現在、イニシャルステート代表。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 国策/補助金を絡めた事業実装（企画→実行）まで設計しやすい
- ✓ 共同事業の販路開拓・営業推進を具体タスクに落とせる
- ✓ 意思決定層と「次の一手（実行計画）」を合意しやすい

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄で投資/提携を伴う新規事業案件（共同PJ）
- ✓ 地場のキーパーソン（行政・地場企業・外部資本）への直結
- ✓ 実装先（導入企業）と制度活用 of 具体テーマ

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：イコールパートナー株式会社

イコールパートナーは組織開発・社員教育を軸に、採用から制度設計・理念の成文化まで支援する。The Board Okinawaでは成長企業の“人と組織”を整備し、投資・提携を実行フェーズで前進させられる。



イコールパートナー株式会社

イコールパートナー株式会社は、組織開発・社員教育を中核に「みんなの人事部長事業」を掲げる企業。沖縄と横浜に拠点を持ち、採用戦略、リーダー育成、チームビルディング、OJT、会議活性化、組織マネジメント、制度設計や理念の成文化まで扱い、行政系の専門家登録や関連事業の実績も豊富。

西川 利明（代表取締役）

西川利明氏は組織開発・社員教育領域で、採用戦略、リーダー育成、チームビルディング、会議活性化、制度設計、理念の成文化まで幅広く支援。沖縄県内外の複数機関で専門家登録や研修・支援実績が豊富で、地域企業の実務課題に合わせたオーダーメイド型研修を強みとする。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 沖縄企業の人材不足・組織課題に直結する“実装型HR”支援ができる
- ✓ 投資/提携後のPMI・組織づくり（制度/育成/採用）で価値を出しやすい
- ✓ 意思決定者同士で、組織課題を前提にした合意形成が可能

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 組織課題が顕在の成長企業（顧問/研修/制度案件）
- ✓ 行政・団体・大企業との共同プロジェクト（人材/育成領域）
- ✓ 沖縄の重点産業での継続案件（採用・定着・育成）

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社Tech Family

Webマーケティングとシステム開発を組み合わせ、企業の集客と事業成長を実装するDX支援企業。教育・福祉などDXが進みにくい分野にも強みを持ち、企画から実装・運用まで伴走するデジタルパートナー。



株式会社Tech Family

テックファミリー株式会社は、マーケティング支援とシステム開発を掛け合わせ、企業の事業成長を支援する企業です。Webサイト制作、デジタル広告運用、SEO・MEO対策などのマーケティング施策に加え、業務効率化やサービス開発に向けたシステム構築まで一体的に支援。特に教育・福祉・地域事業など、DXが進みにくい領域において実行支援を強みとしています。課題整理から施策設計、実装・運用まで伴走し、企業や事業者の継続的な集客と事業成長を支えるパートナーとしてサービスを展開しています。

椎名 陽介（代表取締役）

Webマーケティングとシステム開発を軸に、企業の集客支援や事業成長支援に従事。Web制作、デジタル広告運用、SEO・MEO対策などのマーケティング施策とシステム開発を組み合わせた支援を得意とし、教育・福祉などDXが進みにくい分野での課題解決にも取り組んでいる。企画から実装・運用まで一貫した支援を行い、企業の持続的な成長を支えている。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ Webマーケティングとシステム開発などのDX支援による事業成長の実装
- ✓ 教育・福祉・地域事業などDXが進みにくい分野で課題解決プロジェクトの推進
- ✓ Web制作・広告・SEO/MEOを活用した集客基盤の構築と事業拡大支援

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 教育・福祉・介護分野におけるDX推進・マーケティング支援の共同案件
- ✓ 地場企業とのWebマーケティング・システム開発の実証プロジェクト
- ✓ 行政・教育機関・地域事業者とのデジタル活用による事業連携機会

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社ユナイテッドウィル

採用コンサルティングとHR領域のDX支援を軸に、企業の組織成長を支援するHR企業。採用戦略設計から母集団形成、採用ブランディングまで一貫して伴走し、企業が持続的に人材を獲得できる仕組みづくりを実装するパートナー。



株式会社ユナイテッドウィル

株式会社ユナイテッドウィルは、採用コンサルティングと人材領域のDX支援を中心に企業の組織成長を支援するHR企業です。採用戦略の設計から母集団形成、採用ブランディング、選考プロセスの改善まで一貫してサポートし、企業が持続的に人材を獲得できる仕組みづくりを行っています。また、HRテクノロジーやデータ活用を取り入れた採用支援を強みとし、企業の人材課題を構造的に解決。人と企業の可能性を最大化することを目指し、採用・組織づくりのパートナーとして幅広い企業を支援しています。

佐々木 拓己（代表取締役）

採用コンサルティングおよびHR領域のDX支援を中心に、企業の人材戦略と組織成長を支援。採用戦略設計、採用ブランディング、母集団形成、選考プロセス改善など幅広い領域で企業の人材課題に取り組む。データ活用やHRテクノロジーを取り入れた採用支援を強みとし、企業が持続的に人材を獲得できる仕組みづくりを推進している。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 採用戦略設計から母集団形成まで一体化した人材採用支援の実装
- ✓ 採用ブランディングやHRDXを活用した組織成長支援
- ✓ 沖縄企業の人材不足課題に対する採用・組織づくりの具体的支援

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄企業の採用課題解決に向けた人材採用・組織づくりの共同プロジェクト
- ✓ 地場企業・スタートアップとの採用支援およびHRDX実証機会
- ✓ 行政・教育機関・企業と連携した人材育成・雇用創出の取り組み

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社NORITAX

農業・食・地域資源を活用した新規事業開発や地方創生プロジェクトを推進する企業。自治体や企業と連携し、農業・観光・流通などを横断した事業づくりを実行。地域の価値を市場につなぐ新たな産業モデルの創出を目指している。



株式会社NORITAX

NORITAX株式会社は、地方創生・農業・地域資源の活用を軸に、新規事業開発やプロジェクト推進を行う企業です。農業分野における事業開発や流通支援、地域産業のブランディングなどを通じて、地域経済の持続的成長を支援。自治体や企業、地域プレイヤーと連携しながら、農業・観光・食などの分野を横断した事業創出に取り組んでいます。企画立案だけでなく、事業化・運営まで伴走する実行支援を強みとし、地域の価値を市場へ届ける仕組みづくりを推進。地域資源を活かした新しい産業モデルの構築を通じて、日本の地方が持つ可能性を社会へ広げることを目指しています。

内嶋 教人（代表取締役）

農業・地域資源を活用した新規事業開発や地方創生プロジェクトを推進。自治体や企業、地域プレイヤーと連携しながら、農業・食・観光などの分野を横断した事業づくりに取り組む。企画立案から事業化・運営まで一体となった実行支援を強みとし、地域の価値を市場につなぐビジネスモデルの構築を進めている。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 農業・食・地域資源を活用した新規事業開発プロジェクトの推進
- ✓ 地方創生や地域産業のブランディングを通じた事業共創
- ✓ 農業・観光・流通を横断した地域ビジネスモデルの構築

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄の農業・食・地域資源を活用した新規事業プロジェクト
- ✓ 生産者・食品事業者・流通企業との事業連携機会
- ✓ 自治体や地域プレイヤーと連携した地方創生プロジェクトの推進

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

メンバー：株式会社医師の大家

医師・医療従事者に特化した不動産投資・資産形成支援を行う企業。医師コミュニティを基盤としたネットワークと専門知見を活かし、物件選定から運用まで一体的に支援。医療人材と資産分野をつなぐ新しいビジネス機会の創出を目指している。



株式会社医師の大家

医師の大家株式会社は、医師や医療従事者に特化した不動産投資・資産形成支援を行う企業です。多忙な医師が本業に集中しながら資産形成を行えるよう、物件選定から購入、管理、運用までを一体的にサポート。医療業界特有のライフスタイルやキャリア設計を踏まえた資産戦略を提案し、長期的な安定収益の実現を支援しています。医師コミュニティを基盤としたネットワークと専門的な知見を活かし、セミナーや情報発信を通じて不動産投資の理解促進にも取り組むなど、医師の将来設計を支える資産パートナーとして事業を展開しています。

柳川 圭子（代表取締役）

医師の大家株式会社 代表取締役。医師・医療従事者に特化した不動産投資および資産形成支援に取り組む。多忙な医師が本業に集中しながら資産形成を行える仕組みづくりを目指し、物件選定から運用まで一体的なサポートを提供。医師コミュニティを中心にセミナーや情報発信も行い、医療従事者の将来設計と資産形成を支えるサービスを展開している。

The Board Okinawaで連携する魅力

- ✓ 医師ネットワークを活かした医療人材・医療関連事業との連携機会
- ✓ 不動産投資を活用した地域資産活用・不動産プロジェクトの推進
- ✓ 医療・資産形成分野を掛け合わせた新たなビジネスモデルの創出

The Board Okinawaで探しているもの

- ✓ 沖縄における不動産投資・地域資産活用のプロジェクト案件
- ✓ 医療機関・医療従事者ネットワークとの事業連携機会
- ✓ 地場企業や開発事業者と連携した不動産開発・資産運用プロジェクト

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

THE BOARD OKINAWA : メンバーシップ

コミュニティ事業の会員種別はエグゼクティブ（月20万）、ビジネス（10万）、スタンダード（5万）の3段階。上位ほどビジネスマッチング優先参加、有名企業ラウンドテーブル参加、沖縄インサイトレポートの内容が充実し、エグゼクティブ・プライオリティは柳澤社長との面談も随時可能。

項目	プライオリティ会員	エグゼクティブ会員	ビジネス会員	スタンダード会員
会員上限数	5社限定	10社限定	50社限定	無
月額会費	50万	20万	10万	5万
ビジネスマッチング	隔週MTG	優先参加／個別サポート付き	参加可能	参加可能
有名企業ラウンドテーブル	最優先	参加可能／会食等の調整可能	参加可能	参加可能
沖縄インサイトレポート	個別	通常版	簡易版	簡易版
キャック代表・柳澤大輔氏との面談（随時）	随時調整可能（年2回確約）	随時調整可能（年1回確約）	抽選	なし
備考	専門チーム付与	事務局との連絡を通じて柔軟に対応いたします。	事務局との連絡を通じて柔軟に対応いたします。	事務局との連絡を通じて柔軟に対応いたしません。

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

— 他のコミュニティとの違い

コミュニティ事業の会員種別はエグゼクティブ（月20万）、ビジネス（10万）、スタンダード（5万）、ライト（3万）の4段階。上位ほどビジネスマッチング優先参加、有名企業ラウンドテーブル参加、沖縄インサイトレポートの内容が充実し、エグゼクティブは柳澤社長との面談も随時可能。

コミュニティ	THE BOARD OKINAWA	琉球アスティーダ	EO Okinawa	沖縄経済同友会
コア・バリュー	意思決定が進む場の提供	価値の共有	自己変革・ピア学習	社会的信用・政策提言
主なターゲット	沖縄を市場とする成長志向の経営者	マッチング志向の全国企業	創業社長（売上1億超）	県内有力経営者
年間コスト感	60万～	60万～135万	70万～135万	15万円
入会要件	非公開	費用の支払い能力	売上1億円・創業者	推薦・審査・社会的地位

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

なぜ今、“沖縄“なのか？

2050年を見据え、日本で唯一の成長フロンティアともいえる沖縄ではGW2050 PROJECTSをはじめとした国策×長期トレンドが存在します。



👉 個別案件ではない。国策×長期トレンド

沖縄に関わる、経営的リターン

- 本土とは別の新市場アクセス
- 本証・実験フィールドとしての優位性
- 実証・実験フィールドとしての優位性
- 拠点・人材分散によるリスクヘッジ
- ESG／地域共創ストーリーの獲得

👉 きっかけさえあれば、十分に回収できる市場

THE BOARD OKINAWA - 意思決定層が集まる、沖縄の新しい重心。

スケジュール：シーズン制メンバーシップ

現在、シーズン0を先行的に開放しております。初期メンバーとしての強固な関係性構築・事務局との距離・今後のコミュニティ運営自体への発言力の高さなど、多くのメリットが見込まれます。



- ★カヤックCEO、FC琉球、沖縄地場企業への接続優先シーズン
- ★最低でも代表大橋がコンシェルジュとして稼働

なぜSeason 0が特別か

- ✓ 初期メンバーとしての強固な関係性構築
- ✓ 事務局・中核メンバーとの圧倒的な距離の近さ
- ✓ 今後の運営・方向性への影響力

7月に第1回キックオフ@那覇 盟主カヤックと創設式

